海津市まちづくり委員会「第8回希少生物保護育成分科会」会議録

開催年月日 平成20年10月3日(金)
開催場所 海津農村環境改善センター1階「会議室」
分科会委員定数 11名
開 会 午後7時00分
閉 会 午後8時40分
出席者 8名
会議次第
1.開会
2.会長あいさつ
3.協議
 (1)現地視察実施報告について
 (2)提案書(案)について
 (3)その他
4.閉会

会 事 務 局	長	<p>それでは協議事項に入りたいと思います < (1) 現地視察実施報告について > 事務局より説明をお願いします。</p> <p>< 資料説明 ></p> <p>随分と天気の良い暑い日だったかと思いますが、皆さんにはご参加を頂きましてありがとうございました。</p> <p>やはり「百聞は一見にしかず」という事で、現場を見て或いは個々の場所に精通した人の話を聞いたりして、それぞれの保護の取り組みなどを拝見し、改めて「海津の自然度の豊かさ」を皆様方には感じ取って頂けたのではないかと思います。それと同時に問題点についても認識できたのではないかと思います。</p> <p>以上です。</p>
会 事 務 局	長	<p>それでは協議事項 (2) に入りたいと思います < (2) 提案書 (案) について > 事務局より説明をお願いします。</p> <p>< 提案書の構成・内容について資料に基づき説明 ></p> <p>この提案書 (案) でございますが、構成や纏め方について検討頂きたいと思います。</p>
会 事 務 局	長	<p>それでは意見を伺いたいと思います。 折角なので、自由にお願ひ致します。</p>
森 ア ド バ イ ザ ー		<p>提案の文言については、追々替えていく必要があるかとは思いますが、これから皆さんの意見を伺いながら付け加えたり削ったりとなると思いますが、大凡含まれているのではないかと思います。</p> <p>今まで議論してこなかった事や或いは新たな情報等があれば、その必要性に応じて提案の中に入れ込むという形で宜しいかと思います。</p>
事 務 局		<p>『提案事項の在り方』が一番の柱になるのでご検討頂くのと、中の文言等ご指摘も頂きたいと思います。</p> <p>この分科会としての提案書を出しますので、様々な事を盛り込みたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。</p>
A 委 員		<p>今、この海津市では小学校から高等学校までありますが、その学習の中で、こういったものを「教科として取り上げている」とか、「やってみよう」とか、そういった学校はどこかありますか。今までに聞いた事はありますか。</p>

		<p>多分無いと思いますけど。大垣や岐阜ですと、こういった事に積極的に取り組んでいる学校があります。</p>
B	委員	<p>私の記憶では5年位前、『環境を考える』という授業で、ハリヨに関して学校から依頼を受け、私が説明に行った事があります。</p>
A	委員	<p>どこでしたか。</p>
B	委員	<p>城山小学校でした。</p> <p>先生に「来年もやりますか」と聞いたら、「やる予定です」と言われましたが、それ一回きりでした。</p>
A	委員	<p>何が言いたいのかと言いますと、海津市の市民憲章の第一項目にあります様に、「自然や環境について」があります。もう一つ大事なのが、「子ども達のふるさとづくり」です。海津市の子ども達というのは、殆ど定着する子はいなくて、遠くへ行ってしまう子が多いと思うのですね。その子達が「海津市を振り返った時にどうだったか、そういう子を大事に育ててあげたい」という思いがあります。</p> <p>ですから、この「保護育成と繋げることは出来ないか」、「そういったアプローチはできないか」と思いました。</p>
C	委員	<p>大江小学校は実施しているのではないですか。</p> <p>先生を交えて『ウシモツゴ計画』等やっていますので、無い訳ではないですよ。</p> <p>そういった学校が増えてくる形になれば良いと思います。</p>
D	委員	<p>多分、どの学校でも総合的な学習の時間がありまして、ふるさとについて調べていますが、その中で川や水質等を調べます。それぞれの学校でふるさとについては総合的な学習又は社会科で地域を探索する事をやっていますので、結びつけようと思えば結びつける事は出来ると思います。</p> <p>提案書に【環境学習を通じて】とありますので、この中に「学校の総合的な学習時間や市民を対象とした環境学習を通じて」とすれば良いのではないかと思います。そうすれば「学校も市民も連携する」という形になると思います。</p>
C	委員	<p>他所ですけど、大垣東高校の生徒さん達に清掃をして頂いていますので、先程の「全体的な総合学習に組み入れてしまう」という事ではなくて、「余暇の時間等を使って、そういった事をやって頂ける団体</p>

		<p>が増えれば」と思います。大垣東高校の生徒さん達には一生懸命やっ て頂いています。海津市内の学校の方でもこういう形の参加の仕方 をして頂くと良いと思います。</p> <p>それには一つの団体だけでは出来ないので、各種団体の連携を旨く 取らないといけないと思いますので、そのコーディネートの方がこ この分科会の課題や提案ではないでしょうか。</p>
A	委 員	<p>何れにしても、このウシモツゴやイタセンパラ、ハリヨは貴重な海 津市の財産だと思うのですよね。他に無いのですから。</p>
事 務 局		<p>ウシモツゴやイタセンパラはまだ海津にいるのでしょうか。</p> <p>1 頁の 8 行目から、【イタセンパラやウシモツゴについては絶滅し たと思われ・・・】と書いてありますが、矛盾が発生しているのでしょ うか。</p>
A	委 員	<p>【・・・思われ】とありますから。「絶滅しました」とは書いてな いので良いのではないのでしょうか。</p>
事 務 局		<p>今の話を伺っていますと、やはり訂正させて頂いた方が宜しいかと 思います。</p>
A	委 員	<p>まさしくおっしゃる様に、【絶滅したと思われ】ではなくて、「絶 滅したというエビデンスはどの様にするの？」もありますよね。証拠 として本当に絶滅したのであれば、それなりの対応の仕方もあるか と思います。残っている可能性があれば追求しなければいけない。今 の所は「追求したい」という思いです。</p>
C	委 員	<p>たまたまイタセンパラについては、随分前ですが、森先生の所へ持 って行った事があります。その「～年前には見られた」という書き方 なら問題無いと思います。</p>
E	委 員	<p>4 頁の二行目【大昔から湧き水があり、縄文時代の人達は、美味し い水を求めて海津へやってきました。】と断言していますが、これは 文言を替えて頂かないと。「水を求めて縄文人が来た」という根拠は 一つも無くて、縄文人はその地域地域で独特の生活をしていました が、これだけを読むと「水だけ求めてやって来た」という事になり ます。「水が大昔から大切であったよ」という意味は分かりますが、 この断言の仕方だけは替えて頂きたいと思います。</p> <p>弥生くらいになると、集団生活に入りますが、縄文人というのは 1</p>

事務局	<p>万年の長い年月の話になるので、とても難しく、こういう断言的な文言はどうかと思います。</p>
D 委員	<p>ありがとうございます。よく検討して、適切な文言を入れさせていただきます。</p> <p>結論の所で六つくらいの事を言ってみえると思いますが、一つは『現状把握が必要だ』という事。二つ目にこの分科会を含めての事だと思いましたが『市民の意見を踏まえてレッドデータブックを作成する』という事。三つ目に『市民の意識高揚』。四つ目に『保護方針の策定』。あとは『各種団体とか関係機関との連携』。最後の六つ目に『情報交換』について挙げてあると思いますが、ここで今まで話し合ってきた事がこの様な事全てではないかと思います。そしてこれに関わって「要望事項がマッチしていれば一番良いのではないか」と思います。そういう観点で見ていくと、「要望事項がどうか」という事が見えてくるので、その様に検討していったらどうでしょうか。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>今、D委員さんにご指導頂きましたが、現在、捕らえ所のない文章になっている所が多いかと思いますが、助言を頂いて完成に近づけたいと思いますので、ご意見を賜りたいと思います。</p>
F 委員	<p>これを見せて頂いて、私はよく分かります。</p> <p>理解は出来るのですが、第三者に提案として出した時に、「何を重点に」と言った場合、要望事項として色々ありますが、このままだとメリハリとしては少し欠けるのではないかと思います。</p> <p>それからテーマとして、【・・・保護育成の在り方】という事で、大きなテーマになっておりますが、結論の所はこのテーマの背景等、少し分かり易い文章にした方が良いのではないのでしょうか。【結論】となると、「何の結論かな」となりますので、これに至る背景的なものや、この提案目的の対象となる場所や生き物。それから「どのようにして欲しいのか」という部分的な要望事項を箇条書きの様な形にして説明した方が、見た人が「これを要望したのか」と分かる様な気がします。私の個人的な意見です。</p>
C 委員	<p>要望事項の中に、【湧水系・閉鎖水域系】と書いてありますが、海津という所は、河口から約 18 km ぐらいの所に位置するのですが、「汽水域の特性」というものもあると思います。</p> <p>干満の差が約 2 m あるから建干漁も出来る訳で、汽水域であるから</p>

		<p>海の魚も入り込んでくる。釣りをやったらクロダイが釣れたり、エイがかかったり。他にもハゼ・ボラ・スズキであるとか、海や河口の魚もいます。そういった事も踏まえて「色々な事が出来る」という事ではないでしょうか。【湧水系・閉鎖水域系】だけでなく、汽水域もあるから岐阜県下、海津だけシジミが捕れます。ですから、「汽水域だ」という事もここには入れておかなければいけない事だと思います。</p>
事務局		<p>三種の水域を明記するという事ですね。</p>
C 委員		<p>海津という所はそういう所ですからね。 汽水域だから良い事もあり、塩害といった悪い事もあります。</p>
A 委員		<p>自然の多様性という事ですね。</p>
C 委員		<p>【木曾三川】という言葉も出てきますので、木曾三川は全て湧水で出来ている訳ではないので。木曾三川が出てこなければ湧水と閉鎖水域で良いのですが、海津には揖斐川や長良川があります。長良川にはゲートが出来ましたので、水の上層だけ流していますが、揖斐川の下流域にはありませんので、輪之内町の南波あたりまで潮の干満があります。</p>
事務局		<p>分かりました。</p>
C 委員		<p>主は湧水や閉鎖性に分かれていますが、海津市の真ん中を川が流れているのですから何か良い方法で、木曾三川ならではの汽水域の特徴も入れておいた方が良くと思います。 たまたま「エイがいる」という様な事を皆さんが知らないだけで、そこにも変わった自然環境があります。シジミは海津が一番多いのではないのでしょうか。岐阜県下、他では無いと思います。県条例で 5 月 10 日から 7 月 31 日までは繁殖期間で捕獲禁止になっています。</p>
A 委員		<p>それからもう一つ。天井川があるのはこの辺だけですからね。</p>
C 委員		<p>海拔 0 m という事ですね。</p>
事務局		<p>どのような形になるかは分かりませんが、提案事項として先ず挙げて、その後要望事項という順番になっていますが、提案書はこの様な形で宜しいでしょうか。</p>

委 員		宜しいと思います。
G 委 員		<p>全体的に見せて頂いて、文面の書き方に弱い所がある様に感じます。「今、危機的状況にある」という状態をこの中で表していますが、【・・・大切です】とか【・・・思います】ではなくて、もう少し強い言葉で表記をしてはどうでしょうか。</p> <p>同じ文ですが、やらなければいけない事を強い口調で書いた方が良いのではないのでしょうか。</p>
事 務 局		ありがとうございます。
C 委 員		やはり情報発信でも【木曾三川を中心とした下流域で・・・】とあるので、この中でも汽水域である事を含めていかなければいけないと思いますし、公共事業の中でも【長良川や大江川、大樽川等・・・】とありますが、海津市を流れる川は揖斐川も入ってきますので必要だと思います。
事 務 局		「汽水域」の文言ですね。
C 委 員		入れなければいけないと思います。【海津市内を流れる川、長良川や大江川、大樽川等水質は良くありません。】。揖斐川はまだ良い方だから入っていないのですか？
事 務 局		全ての川を出すのではなく、【等】にしてあります。
E 委 員		汽水域が象徴されるのは羽沢貝塚で、文にするなら昔から汽水域という環境の中に人が住んだという所が羽沢貝塚で、その辺りを織り交ぜて汽水域を強調する文言を入れれば汽水域が生きるのではないかと思います。汽水域というのは、海水と淡水が入り交じった所ですが、そこの食べ物を食べて生活をしていたのが羽沢貝塚であり、その辺りから、「昔から汽水域も大切であった」という事を入れ込めばこの件に関してはクリアされるのではないのでしょうか。
事 務 局		<p>ありがとうございます。</p> <p>先程は「提案書として先ず提案事項があって、その後要望事項を附属させます」とお話をさせて頂きました。今、その提案事項は【テーマ】・【結論】という書き方をしていますが、この書き方で宜しいのでしょうか。先程F委員がおっしゃった様に、大事な事を箇条書で並べた方が良いのか、今の様な文面で表した方が良いのか。どう纏め</p>

		るべきでしょうか。
A	委員	必要なのはやはり「希少生物って何？」となった場合に、分かる様な一覧表をどこかに付けるのも一つの方法だと思います。そして、これらが「海津市の希少生物として考えているのです」という事と、それに反して外来生物というのがありますが、それも一覧表にしてもらって、それにどう対応するかを箇条書で入れておいてもらおうと、色々な人達が見た時に「どうすればいいのだ？」という事が分かってもらえると思います。
事務局		それは提案事項か要望事項か、どちらで挙げるべきでしょうか。
A	委員	提案とは別ですよね。 要望事項として「こういった事を考えています」という事で入れてもらった方が良くと思います。
B	委員	6頁で【絶滅してしまったハリヨの・・・】とありますが、絶滅してないですよね。
事務局		訂正致します。
A	委員	「絶滅した」という結論を出すのも非常に難しいのですよ。 「1匹しかいないものを何年もかけて、探さなければならない」という事にもなるかもしれません。
F	委員	「～年以降、私達の目に入る事はなくなった」といった言い方が宜しいでしょうかね。
A	委員	この提案書の中で、【絶滅】と書くのは問題だと思います。
事務局		その文言を使っている所全て見直します。
E	委員	【2 要望事項】が【提案事項】になるのではないのでしょうか。
D	委員	そうですね。それは3 P 以降です。
E	委員	要望ではなく、ここからが提案になるのではないのでしょうか。結論がありますが、これはこの会で「こうなった」という結論で、これを砕いて提案事項として入れ、先程D委員さんがおっしゃった様に、こ

	<p>ここにある保護対策についての提案事項の文があって、その後に保護地や情報発信等に繋げた方が良いでしょう。F委員が言われた様に、いきなり結論がくるのではなくて、結論に達するまでの背景や前段を入れてこの会の結論と言うより総括とし、その後二番目として7つ位の項目の提案事項とした方が分かる様な気がします。</p>
A 委員	<p>それは表紙に提案と書いてあります。 これ自体が提案で、【はじめに】から始まって【要望事項】で終わるまで、私はこれで良いのではないかと思います。</p>
E 委員	<p>表題は【提案】ではなく、【報告】になるのではないかと思います。 この会の結果報告として総括で纏められ、それに対しての提案を出す訳ですから、この会の総括報告が事務局で作られた2Pだと思います。その中で「提案しますよ」という形が宜しいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>今、E委員さんから頂きましたご意見は、表紙の表題を「海津市の希少性津物に係る協議報告書」にして、「3Pからが提案事項となる」といった意見だと思います。 「要望を提案に」という事であれば、訂正させて頂きますが、そうしますと、やはりG委員さんがおっしゃった様に語尾を強めにする必要が出てくると思います。</p>
F 委員	<p>提案と要望と分けずに、提案なら提案で通して、【2要望事項】の所を「保護方針」として、その後に保護地等挙げていくかですね。 最初に提案として、その後に要望とすると、トーンが落ちてくる気がします。 どちらにしても、「直ぐやりなさい」と言って、直ぐ実施して、直ぐ結果が出てくるものじゃないですよ。長い目で見ないといけない」と思います。</p>
F 委員	<p>「提案」という事ですからね。</p>
G 委員	<p>状況を見て【環境が良くありません】が提案ですよ。</p>
F 委員	<p>それでは、「今後、～します」はどこがやるのですか。</p>
A 委員	<p>市が実施する事になりますよね。</p>

事務局	そうですね。提案書は幹事会にかけて頂いた後、市の方へいきます。
G 委員	それでは、今度は市が「どうしたらいいんだ？」と立ち上げなければいけないのですね。
A 委員	何れにしてもお金も掛かりますしね。
F 委員	たくさんの人の意識改革から始めて、少しずつ地域の人達がボランティア的な活動で「やれる事からやっていこうか」という最初の道筋の様な感じなら良いですよ。
事務局	森アドバイザー、提案書の在り方は如何でしょうか。
森アドバイザー	<p>今日、皆さんご議論頂いて三つ感じた事があります。</p> <p>一つはスタイルですね。先程来協議をされていたものですが、やはりプレゼンの仕方ですが、F委員もおっしゃった様に分かりにくい部分があって、もう少し見易い様な工夫が出来るだろうと思います。</p> <p>あと、これはお二方から意見があったと思いますが、積極的な文言にした方が良く私も思います。種によっては危機的ではなく、壊滅的といった状況なので、もう少し積極的な表現の方が良いかと思えます。</p> <p>先程の提案書中4頁「北部浄水公園の大型魚類の存在についてどう考えるか」ですが、これを提案書に書かなければ良いだけで、ただ、A委員さんが言われた様に、希少生物の一覧表の様なものを添えて、その中で現在おかれている現状や問題点等を添付の様な形が良いのではないかと。やはり「希少生物と言われているものが、海津では何を指しているのか」という事はどこかで付記しておく必要があります。そこで説明をして、その一つの例として、大型魚類等の問題に少し触れるとかで良いのではないかと思います。</p> <p>『提案書』という以上は、やはりスッキリした方が良くと思います。E委員さんがおっしゃった「要望事項が提案事項ではないか」という事と、【結論】とあったのは、ここで議論した事の結論ではあるかと思いますが、寧ろ「前書き」という位置付けで、それに応じて3頁以降に提案という形になるのではないかと思います。もう少し強い言葉で、或いは削ったりして後ろのどこかで説明をする等、こういった形で大体スッキリするのではないのでしょうか。</p> <p>ただ、3頁の事は提案事項なのか要望事項なのかまだ分かりませんが、ここも箇条書で最初にお知らせして、その後中身について説明的に書く等、目次みたいなもので整理すると良いのではないかと。</p>

一番最後に木曾三川公園との連携がありますが、これは非常に良いと思います。実際、一昨日国交省の人と議論したのですが、「～をやって欲しい。という事が、海津から何も出てこない」。ただ、「アクアワールドが熱心にされているのではないですか」とこちらから逆に言ったら、コンサルの人は頷いていました。

この事業とは直接関係は無いかもしれませんが、『アクアワールド』というものと桑名市の『七里の渡』が揖斐川の上下流で連携する様な事を海津市に要望したいです。『七里の渡』は年に1回か2回熱田の方とイベントをしておりますけど、あれは別に興行的に何かになる訳ではありません。そうではなくて、揖斐川の上下流。といても双方とも下流域ですが、例えば海津と赤須賀漁港が交流するとかです。そういった上下流の交流みたいな事を積極的に、しかも海津市にはアクアワールドがあって、あそこでは随分NPOの活動が盛んであると認識しておりますが、そういった手法を桑名市の方へ輸出をして欲しい。そういう交流が出来るのではないかと思います。

それから、前回も言ったかと思いますが、岐阜県の農政部の事業で今年の夏休みにも海津の子どもが上石津に行って、あちらの用水路で雑魚捕りをして、「今度は海津で」という様な交流をしております。岐阜県の農政部に働きかけると協力頂けますので、これは是非、今後とも上石津と海津の交流もお考え頂きたいと思います。

教育という事で、夏休みに海津市が『子どもまちづくり講座』をされているという事ですけど、C委員さんが言われた事に関連するのですが、連携がなく、単発的に実施されているという事で、「コーディネートを誰がどうするのか」。そういったご指摘だったと思います。その為の前提として『テキスト』みたいなものを作成する必要があるのではないかと、それがここに出ています【レッドデータブック】という事になるのではないかとと思いますが、【レッドデータブック】というと、図鑑の様な羅列があるだけで、味気ありません。折角この土着的なこの会で、希少生物に関わる事をやる場合においては、色々な要素を取り込んだ方が良いのではないかと思います。「昔はウシモツゴを食べていました」とか「甘露煮や押し寿司にしていました」とか、この様な事を含めて、前に資料を頂きましたけれど、それを基にして、何かテキストを作ってもらえれば、それを学校が使うかどうかは別として、作っておけばそれが基になり、或いは現場の先生方も資料として使い易いという事にもなるかもしれません。そういった事もお考え頂くと良いのではないかと思います。資料というものを作成する必要性を、今後この分科会の一つの提案若しくはこれからの展開に必要ではないかと思います。

あと、補足ですが、先程言いましたが、民俗や食文化、或いは貝塚

<p>委 員</p>	<p>させて頂きましたが、前々回の時、1月には幹事会に提出させて頂きたいというお話をさせてもらいましたが、今度は逆算すると、11月・12月しか無い訳でございます。</p> <p>その間に本日、ご協議頂いた事を踏まえての作成をしなければなりません、11月・12月それぞれ1回ずつ開催させて頂いても宜しいでしょうか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>< 意見無し ></p> <p>それではよろしくお願い致します。</p> <p>なお、本日、貴重なご意見多々賜りましたが、お聞きした内容で二次（案）として作成をさせて頂き、次回の開催案内に封入をして、開催日までの間に検討頂くという形をとらせて頂いて宜しいでしょうか。</p> <p>本日、お持ち帰り頂きますと、色々出てくるかと思しますので、その都度その都度ご指導賜りたいと思います。</p> <p>それと、皆様の意見を伺いながら、先生とも調整をさせて頂きますので、次回の案内までには目処をつけて、お手元に送らせて頂こうと思しますので、次回の協議、よろしくお願いします。</p>
<p>A 委 員</p>	<p>資料や写真が欲しいとかあれば遠慮なく言ってください。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>よろしくお願い致します。</p>
<p>会 長</p>	<p>他に何かありませんか。</p> <p>それでは時間も来ておりますので、大変長時間に亘ってご協議頂き、誠にありがとうございます。</p> <p>以上をもちまして、第8回希少生物保護育成成分科会を終了致します。</p>

(20:40 終了)